

戸倉上山田温泉まちづくり推進会議だより

速報

「戸倉上山田温泉まちづくり推進会議」は、皆さんとともに、この地域にさらなるにぎわいと住みやすさを創り出していく会です。令和 6 年 4 月 14 日（日）千曲市総合観光会館で行われた設立会議の概要を皆さんにお知らせいたします。

1. 出席者

委員 12 名、長野県議会議員 2 名、千曲市議会議員 6 名、
千曲建設事務所 3 名、市 8 名、傍聴者 14 名

2. 推進会議設立に関する趣旨、運営体制、規約

（1）設立趣旨

現在、戸倉上山田温泉では客数の減少、少子高齢化により若年層の低下で活力が失われつつある。

県道大町麻績インター千曲線の改良が計画されていることをきっかけに、今この地域で抱えている課題を住民が主体となり、官民が連携して解決していく。

また、戸倉上山田温泉のランドデザインを策定する。

（2）運営体制

温泉自治会を中心に事業者組合、市民団体、地域住民、行政がそれぞれの立場で参画。また、各課題の調査、研究を行うため、3つの部会を設置する予定。

（3）規約

第 5 条 「副会長 1 名」を「副会長 若干名」に変更

3. 推進会議役員の選出

会長 西澤 正雄 （温泉地区自治会連合会）
副会長 小平 和正 （上山田温泉旅館組合）
副会長 畑山 昌也 （旅館・交通）
理事 12 名、会計 1 名、監事 1 名を選出



4. 今後の活動について

（1）部会の設置

現在、把握している問題を事務局でテーマごと 3 つに割り振りを行った。
なお、今後議論していく中で部会の新設などが必要な場合は検討していく。

① まちなみ景観部会（仮称）

にぎわうまちの景観を考えながら、空き家・空き店舗の把握と活用などの検討や調整

② まちなかにぎわい部会（仮称）

歩きやすい道路の設定やイベントの定期開催、社会実験などの検討や調整

③ 施設整備部会（仮称）

対象エリア内の道路、公園、駐車場の整備などの検討や調整

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
推進会議 (総会)		● 4月	● 4月	グランドデザイン策定
推進会議 (役員会)	● 6月頃	● 1月	適宜開催 →	
部会	3回実施予定	適宜開催 →	適宜開催 →	

5. 参加者からの質疑と応答

Q. この事業を進める前に現在、この地域に計画されている18号バイパスを始めとした道路すべてを住民が理解してから行ってほしい。

A. 道路ができるからまちづくりではなく、まちづくりをしていく中で道路の話を組み込んでまいりたい。

Q. 地域のいろんな課題解決などさまざまな事業を手広く進めるのではなく、道路とこの地域の活性化に特化した事業としたほうがよいのでは。

A. 事業内容については皆さんと今後話し合って、選択していきたい。

Q. 戸倉上山田温泉をどうしていくのか行政としての考えを示してほしい。

A. 住民の方が考えるまちづくりや課題、問題などの解決策を官民連携で考えたい。

Q. 推進会議、部会で話し合われた内容はオープンにしてほしい。

A. 協議された内容などは各戸配布したい。

Q. 推進会議を進めていくうえで予算は？

A. 取り組み内容をこれから作っていくため、未定。

Q. この会の最終目的は、①住民の意見をまとめて市などに要望する団体なのか。それとも、②いろんな補助金などを取って予算を組み、活動を継続していく団体なのか。

A. 住民みんなで意見を出し合い、官民と連携して問題の解決方法などを考え、実行する会となる。

Q. 県道拡幅についてはどこまで進んでいるのか。決定事項なのか。内容を変更できるのか。

A. 県道戸倉上山田線は都市計画決定（位置と幅）されている。決定されている計画線が妥当かどうか、この会の中で研究していきたい。なお、都市計画決定された計画線に変更が生じた場合は、変更手続きに1年から2年程度かかり、その後事業を実施していくこととなる。